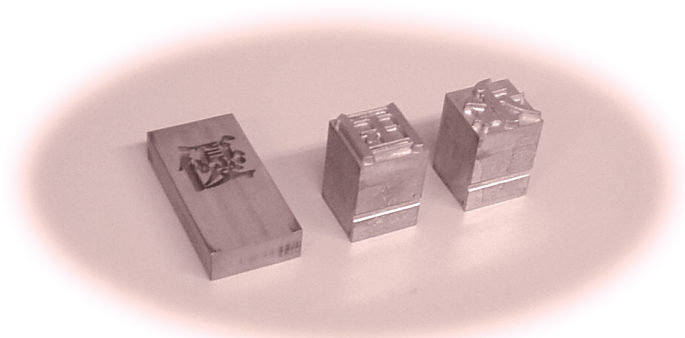


イワタ

---

株式会社イワタ 会社案内



## 株式会社イワタは、

創業者岩田百蔵によって1920年(大正9年)、

東京都大田区に設立された岩田母型製造所がその源流です。

金属活字の製造販売から始まったイワタの「文字」への取り組みは以後、

写真植字の時代を経て、最新のデジタルアウトラインフォントの時代となってきましたが、

イワタの「文字」への姿勢は創業当時から一貫して変わってありません。

長年培ってきた技術と経験を基に、保有している約30万字のアナログ原字を

高品位のデジタルフォントに変換し、多くの印刷業界、新聞社、出版社に採用されています。

イワタは、これからもさらに、新書体の開発・高品位のデジタルフォント開発・

組込フォントライセンス・各種媒体対応フォントの開発・ソフトウェア開発により

ハイエンドDTPユーザーをサポートする製品とサービスを提供して参ります。

### ◆ 会社概要

会社名 株式会社イワタ

代表取締役 水野 昭

本社 〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-2-9

TEL：03-5820-3161 FAX：03-5820-3174

URL：https://www.iwatafont.co.jp

山形事業部 〒994-0026 山形県天童市東本町2-7-8

TEL：023-653-0671 FAX：023-653-0673

資本金 4,000万円

創業 大正9(1920)年

従業員数 26名

事業内容

- イワタ書体の開発・販売
- 新聞専用書体の開発・販売
- 特注フォントの制作
- 組込用フォントの提供
- イワタ書体のOEM提供
- 文字管理システム開発・販売
- 多言語対応

主要取引先 パナソニック(株)、日本電気(株)、富士通(株)、ソニー(株)、NECネクサソリューションズ(株)、NECシステムテクノロジー(株)、キヤノン(株)、三菱電機(株)、(株)東芝、カシオ計算機(株)、(株)ニコン、大日本印刷(株)、凸版印刷(株)、NTTコムウェア(株)、光村図書出版(株)、(株)フォントワークスジャパン、日本IBM(株)、(株)セルシス、イースト(株)、キヤノンマーケティングジャパン(株)、(株)キングジム、(株)スクウェア・エニックス、(株)リムコーポレーション、北海道新聞社、サンケイリビング新聞社、読売新聞社、朝日新聞社、中日新聞社、西日本新聞社、大分合同新聞社、神戸新聞社、中国新聞社、京都新聞社 など

# イワタ書体の理念

- 一、可読性に優れ、目に穏やかでなければならない
- 一、美しく、品位がなければならない
- 一、独善を排し、一定のルールに従って統一的なものが表現されること

当社では古くから先人たちが、文字をつくるに当たり、以上を基本的な要件としてきました。このような理念に基づいて文字が開発され、長い年月をかけて、かつ多くのユーザーに使用されることによって磨かれ完成度が高められてきました。文字設計技術と、伝統の結晶が今日のイワタ書体であると考えます。

# イワタ書体の特徴

## 1 高品位書体

活字時代からの伝統と文字作成技術、新しいデジタル化技術が融合した品位の高い書体を多く世に出し、好評を博しております。

## 2 豊富な書体ラインナップ

豊富なラインナップを揃えております。分類すると次のような内容になります。

- 明朝系 : 明朝体、明朝体オールド、新聞明朝体、超明朝U など
- ゴシック系 : ゴシック体オールド、新聞ゴシック体、丸ゴシック体、新ゴシック体 など
- 教科書・筆書系 : 教科書体、楷書体、行書体、清朝・宋朝体、隷書体 など
- 学参書体系 : 学参書体、筆順書体 など
- その他 : アンチック体、ポップ体、福まるご、東亜重工 など
- UD (ユニバーサルデザイン) フォント系 : UDゴシック、UD丸ゴシック、UD明朝、UD新聞書体

## 3 すべてのフォントフォーマットに対応

TrueType、PostScript、OpenType、ビットマップなど、現存する全てのフォントフォーマットで提供しております。

## 4 豊富な使用実績

- 新聞社 ————— イワタ新聞明朝体、イワタ新聞ゴシック体
- 書籍 電子 book ——— イワタ明朝体オールド、イワタゴシック体オールド、イワタ福まるご
- 官公庁に ————— イワタ中細明朝体、イワタ中ゴシック体
- 広告宣伝用に ——— イワタ新ゴシック体、イワタ丸ゴシック体、イワタ楷書体、その他イワタ書体
- 組込、ゲームに ——— イワタ UD フォントシリーズ、ドットフォント
- 教科書、学習書用 ——— イワタ教科書体、イワタ学参書体、イワタ筆順書体

## ◆ イワタの歴史

- 1920 大正9年 11月、岩田百蔵が京橋木挽町に岩田活版母型製造所と称して経営を開始。
- 1932 昭和7年 満州国から大量の母型を受注。受注総数は合計100万本以上となり、満州国中の印刷物はほとんど岩田母型製の活字書体により印刷された。
- 1947 昭和22年 大森に新工場を建設し社員も増員。  
10月、株式会社として法人化。商号を岩田母型製造所と称す。
- 1950 昭和25年 3月、津上製ベントン彫刻機2台導入。母型業者として本邦初の導入。  
新聞扁平活字を新刻し、朝日新聞東京本社を始め各主要新聞社へ電胎母型を納入。  
片平かな、和数字など頻度の高い漢字は、ベントン彫刻母型で新書体を発表。
- 1966 昭和41年 文部省通達の書体に倣い岩田教科書体原字を作成。業界の標準書体に認可された。
- 1969 昭和44年 事務機器、会計機、加算器、漢字テレタイプ of 文字部分の金型と特殊活字および  
欧文タイプライター等の鉄活字の製造・販売を開始。
- 1979 昭和54年 ベントン用アナログ原字をベースに、デジタル文字フォント開発を行い、日立製作所  
から48ドットゴシック体のJISコード一式を受注。当社初のデジタルデータ販売となる。
- 1988 昭和63年 4月、デジタル文字部門を独立させ、(株)イワタエンジニアリングを山形県  
天童市に設立。URW(独)のフォント作成ツールIKARUSを導入してドットフ  
ォントとアウトラインフォントの制作を開始。
- 1996 平成8年 フォントパッケージ「イワタ書体ライブラリー」PostScriptフォントを発売。  
引き続きCIDフォント、TrueTypeフォントのフォントパッケージを発売開始。
- 2001 平成13年 岩田母型製造所とイワタエンジニアリングが経営統合し株式会社イワタと改称。
- 2003 平成15年 共同通信社が新たに策定した配信用文字セット「U-PRESS」にイワタ新聞明朝が採用される。  
またイワタは独自の拡張文字を加えた「イワタU-PRESS 拡張文字セット」を発売。
- 2006 平成18年 「イワタUDフォント」をリリース。ユニバーサルデザインの視点を持つ書体として  
パナソニック株式会社と共同開発。パナソニック指定書体として同社全製品の表示文字として  
採用される。同製品をイワタUDフォントとして世界初の市販化。
- 2014 平成26年 アドビとGoogleが協力して開発したオープンソースのPan-CJK書体「源ノ角ゴシック」の  
開発にイワタがパートナーとして迎えられグリフ拡張に寄与。2017年には「源ノ明朝」を開発。
- 2020 令和2年 創業100周年を迎える。

掲載されている会社名、商品名、サービス名、ロゴは各社の商標または登録商標です。  
本書の一部または全部の無断転載を禁止します。

**イワタ** 株式会社イワタ

101-0032 東京都千代田区岩本町3-2-9 滝清ビル  
TEL 03-5820-3169 FAX 03-5820-3174  
E-mail info@iwatafont.co.jp  
www.iwatafont.co.jp